

社内外の技術の強みを融合・活用し お客様のIoT実現に向けた製品・サービスを

当社のエンベデッドシステム事業は、主として組込み機器・製品のソフトウェアを提供しており、今春、ネットワーク技術での強みを活かし、省電力無線メッシュネットワークを活用したIoTサービス(NetNucleus IoT)の提供を開始します。エッジ側であるセンサー、データを収集するゲートウェイ、それをクラウドに上げるネットワーク、さらにはデータの可視化や分析レポートまで一貫して提供するのは、当社の事業連携による新たな取り組みとなります。

センサーで取得したデータを活用したいお客様のニーズに応えるために、IoT全体をエッジからアプリケーションまでの階層に分け、それぞれに対し当社でできることを検討してきました。当社の技術ならびに市場での強みを活かしつつ、他社の機器やサービスも利用する、また、データ可視化やAIを用いた分析・レポートなどは、経験と実績を兼ね備えた当社のSIソリューション事業と連携・協力するといった形で、お客様が求めるIoTサービスをトータルで提供できるようにしたものです。

近年、お客様やパートナーとの共創に注力してきたことにより、各事業の隙間を埋めるような製品やサービスも登場してきており、さまざまな業種のお客様へのソリューションの提供が容易になってきたと感じています。

IoT向け製品・サービスが溢れ、自由に取捨選択できる時代が来ています。そうした中で、当社では、自社の強みをお客様の環境に柔軟に活かしていけるよう、ブラッシュアップを進めていきます。また、インフラレス監視カメラやエッジAI、ディープラーニングといった当社が保有する製品と社内外の技術を融合したサービスの提供も進めていく考えです。例えば、エッジ側で画像認識、AIによる分析を取り入れ、その結果だけを送信するといったことで、当社のIoTサービスが実現する低コスト・長期運用のメリットもさらに追求していきます。さまざまな業種のお客様のニーズに合った新しい製品やサービス型ビジネスが次々と生み出していければと思っています。



エンベデッドシステム事業部
商品企画部 部長 土屋 徳武